

児童発達支援評価表 集計 保護者向け H31.1

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	未回答
1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	4			
2	職員の配置数や専門性は適切であるか	19	5		1	
3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	16	5		4	
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	23	2			
5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で児童発達支援計画が作成されているか	24				1
6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達新の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	15	1		7	2
7	児童発達支援計画に沿った支援が行なわれているか	21	1		1	2
8	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	17	5		1	1
9	保育園や認定子ども園、幼稚園との交流や障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	4	4	8	1
10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明はなされたか	25				
11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	20	1		3	1
12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）がおこなわれているか	10	8	7		
13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	21	4			
14	定期的に、保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	13	5	2	5	
15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	6	11	6	

16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	1		7	1
17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21			3	1
18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に発信しているか	18	1		5	1
19	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	20	1	1	2	1
20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	18	2		4	1
21	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	1	1	4	1
22	子どもは通所を楽しみにしているか	21	2	1		1
23	事業所の支援に満足しているか	21	3			1

	ご意見	対応
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の増加もあってか1人あたりのスペースが以前に比べ狭くなったとは思いますが、活動が大きく制限されているようには感じません。</li> <li>・個別のレッスンの内容では十分なスペースかなと思いましたが、もう少し広いと、となりのお友達の様子が気にならず、自分のレッスンに集中する環境が作りやすいかな？と思うことはある。</li> </ul>	現状維持、向上。
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当していただいたことのある先生についてしか申し上げられませんが、高い専門性をお持ちだと思います。</li> <li>・所持されている資格の専門性が高いとはいえない。経験から得られる専門性は不明。</li> <li>・いい先生、そう思わない先生がいる。</li> </ul>	研修等に参加し、専門性スキルの向上を目指す。
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字の読めない子でもわかるようにイラストを用いて視覚的に示したり、入口のゲートや階段の手すりやトイレなど様々な配慮を感じますが、人によってはエレベーターがないのが不便かなと思います。</li> <li>・マジックミラー越しで待機できるのは、母子ともにとって良い環境と思う。</li> </ul>	現状維持、向上。
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入口までの階段が急すぎて危ない。</li> <li>・子どもの活動で制作された作品が飾られていて明るい空間づくりができています。</li> </ul>	階段の手すりを1/21増設予定。

⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親の希望を反映させた上で本人に必要な計画が作成されていると思います。</li> <li>・当初は「いいえ」だったが、保護者しか知らない子どもの扱い方を受容してもらえたのは良かった。</li> <li>・短期間で子どもの特性を見極め、計画に反映されていると思います。</li> <li>・先生による。</li> </ul>	現状維持、向上 保護者への わかりやすい説明を 心がける。
⑥	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイドラインについてあまり詳しく知らないため。</li> </ul>	ガイドラインの 設置場所の周知。
⑦	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生による</li> </ul>	プログラム内容の 説明を行い 相互理解を深める。
⑧	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの様子を見ながら細やかな調整から全く新しいプログラムまで背積極的に先生の方からご提案していただいています。</li> <li>・やや固定的か？</li> <li>・ねらいが達成されるまで、ある程度はプログラムの繰り返しが必要だと思うので固定化されるのは仕方がないことだと思います。しかし、もう少しプログラムに変化があってもよいかと思います。</li> <li>・〇〇先生の時は固定されていた。あまり良いとは思えず本人も行きたがらなかった。</li> </ul>	現状維持、向上。
⑨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園に通園中です。</li> <li>・ごくたまに。</li> <li>・特にその機会を希望していません。</li> </ul>	現状維持、向上。
⑩		
⑪	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わからない。</li> <li>・児童発達支援ガイドラインは示されませんでした。</li> </ul>	ガイドラインの 設置場所の周知。
⑫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家でできる事、日常的に気をつけれる事等、教えてもらっている。</li> <li>・プログラム後のフィードバックでは、自分では気付かない子どもの良い点を教えてもらえるので家庭でも誉める機会が増えました。</li> </ul>	現状維持、向上。
⑬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・余談的な幼稚園であった事なども、よく聞いてくれてありがたいと思っています。</li> </ul>	現状維持、向上。
⑭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日にちや時間を設定して、ということではなく毎回の療育の振り返りの中でしていただいています。</li> </ul>	現状維持、向上。
⑮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の保護者の方々とお話する機会はとても貴重なので、そのような場があればとも思いますが、現実としてはなかなか難しいと思います。人によっては負担にもなり得るので。</li> </ul>	今後の課題として 希望があれば 対応する。
⑯		
⑰		

⑱		
⑲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・待合室のとなりに職員の部屋があるのですが、プログラム中にと なりから話し声が聞こえてきます。内容は他の児童の事であつた り、その保護者の事であつたり、支援の内容や障がいの特性など です。個人情報の観点から考えると甘いかなと思わざるをえませ ん。自分や自分の子どももこのように話しをされていると思うと不 信感も募ります。</li> </ul>	話し合いの時間帯、 場所などに 配慮する。
⑳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練はしました。</li> <li>・説明はされましたが、訓練をしているかはわかりません。</li> </ul>	避難訓練を 実施している。 マニュアルを 待合室に 設置していることを 周知する。
㉑		
㉒	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〇〇先生の時は行くのを拒否していた。今は楽しく通えている。</li> <li>・プログラムで出来るが増えると、それを励みに頑張れるよう です。</li> <li>・最初は楽しく通っていましたが、最近は行きたがらない。</li> </ul>	先生との コミュニケーションを 密に行い、 楽しく通所できるよう 心がける。
㉓	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スケジュールの変更や先生の交代が多く何かと不安定で困る時 がある。</li> <li>・通所しはじめてから子どももできることが増え、またそれを認めて もらえることで頑張ろうという気持ちが芽生えているようで感謝して います。先生も勉強熱心で、研修などに参加してスキルを伸ばそう としたり、フィードバックの中で出した保護者の意見をプログラムに 取り入れようとしてくれます。ただ、先程のアンケートでも書いた 通り、プログラム中にとなりから聞こえてくる話し声については少 し配慮に欠ける部分だと思えます。同僚のミスについても話してい るので、事業所に対する不信感につながると思えます。また、自分 や自分の子どもについても同様に話しをされていると思うと正直悲 しいです。</li> </ul>	随時説明を行い、 理解して頂けるよう 取りくんできく。